



1時間
あたり
最大100L



大量供給が可能な、
風味豊かなフィルターコーヒー。



WMF 9000 F
外付けタンク式

DESIGNED TO PERFORM

wmf.com



技術仕様

| | |
|---------------------|-------------------------|
| 1日あたりの推奨平均供給量* | 100L/時 |
| 大量抽出 | √ |
| ポット抽出 | √ |
| 一体型タンク | - |
| コーヒーパウダーホッパー | 2.5 kg×2、3.8kgまで拡張可能 |
| カップ単位でのコーヒー供給 | - |
| 熱湯の注ぎ口 | √ |
| セルフサービスモード | - |
| コーヒーカスの台下排出 | √ |
| 顆粒洗剤ホッパーによる自動クリーニング | √ |
| LED照明 | √ |
| 定格消費電力/電源接続 | 8.5~10.1 kW / 380~415 V |
| 外寸 (幅 / 高さ** / 奥行) | 450 / 782 / 605 mm |
| 給水 | 水道直結 |
| 空重量 | 約65 kg |
| 連続騒音レベル (LpA) *** | 70 dB (A) 未満 |

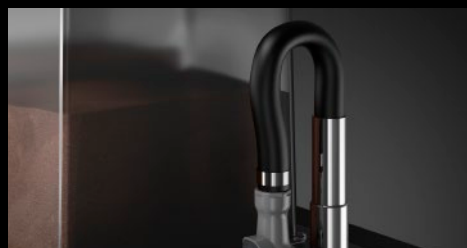
* 抽出量は水温直結式のマシンを使用した場合の数値であり、カップサイズ、品質設定、抽出口、モデルおよび定格消費電力によって異なります。1日あたりの最高推奨抽出容量は、カタログに記載のサービスコンセプトに基づいていますが、上記の平均値はあくまで目安とお考えください。熱湯したWMFのチームが、お客様のニーズに合わせたコーヒーマシンをお手伝いします。

** 高さはコーヒー豆ホッパーを含みます。

*** オペレーティングスタッフのワークステーションにおけるA特性騒音レベルLpA (slow) とLpA (impulse) は、どの動作モードでも79 dB (A) 未満です。5 dKH (硬度) を超える場合は、WMFの浄水フィルターを使用する必要があります。

直観的なメニューシステム

10インチサイズのインタラクティブなカラータッチパネルは、簡単に操作できるように設計されており、メニューがわかりやすく配置されています。大きな飲料ボタンで素早く簡単に操作しやすく、事前設定したオプションを楽に使用できるカスタマイズ式ツールバーを備えています。



大量抽出用ブリューイングアーム

1L~5Lの抽出飲料を自動抽出機能付きの加熱式外付け保温タンクに保存できます。タンクのサイズによりりますが、最大5Lの抽出に対応しています。



2基のコーヒーパウダーホッパー

2.5kgのホッパーを2基設置できるので、レギュラーとノンカフェインといった2種類の挽きたてコーヒーを提供していただけます。コーヒーを1種類のみ提供する場合には、倍の容量を備えられるので、ピーク時に特に便利です。



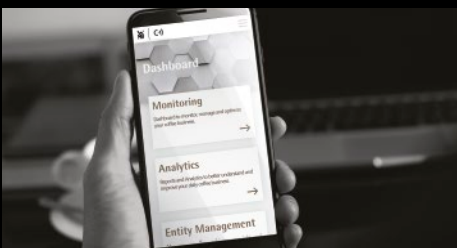
伸縮型ポットブリューイングアーム

ポットブリューイングアームを使用すれば、コーヒーをポットやコーヒーサーバーに淹れられます。ポットブリューイングアームは最大2.8L容量のポットに最適ですが、各種ポット (最大幅175mm、高さ398mmまで) に対応可能です。



水圧エラーの検出

水圧のエラーの可能性を自動的に検出できるよう、取水口の圧力と抽出の圧力の両方を圧力センサーでモニタリングして、コーヒーの抽出に問題がないことを確認します。



WMF COFFEECONNECT

WMF CoffeeConnectでマシンと情報を送受信し、データを収集、分析、処理することができるので、処理の最適化、サービスコストの削減、売上高の向上を見込めます。



熱湯の供給口

パネルのすぐ下には、ティーポットに少量の熱湯が必要な場合などに備え、効率的に熱湯を供給できる便利な注ぎ口があります。